



# きぬこかい新聞

発行  
国土交通省  
下館河川事務所  
きぬこかい情報発信局  
〒308-0841  
茨城県筑西市二木成1753  
Tel. 0296-25-2161  
HPアドレス  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>



## 外来植物の抜き取りと

### カワラノギク観察会

前号で紹介しました「外来植物の抜き取りとカワラノギク観察会」(うじいえ自然に親しむ会主催)が10月12日(日)、多数の参加者のもと、さくら市向河原地先の鬼怒川河川敷にある「東大カワラノギク実験区」で実施されました。

この活動の経緯について須田先生からお話をいただき、参加者全員で外来植物の抜き取り作業、その後に観察会が行われました。観察会では、主催者の松田副会長や須田先生から礫河原固有の植物や昆虫を実物を見ながら説明されました。

4月20日に種まきをしたカワラノギクが開花していましたが、昨年と比べると全体的に花の元気が無いとのことです。



カワラノギク  
(絶滅危惧種)

「外来植物の抜き取りとカワラノギク観察会」

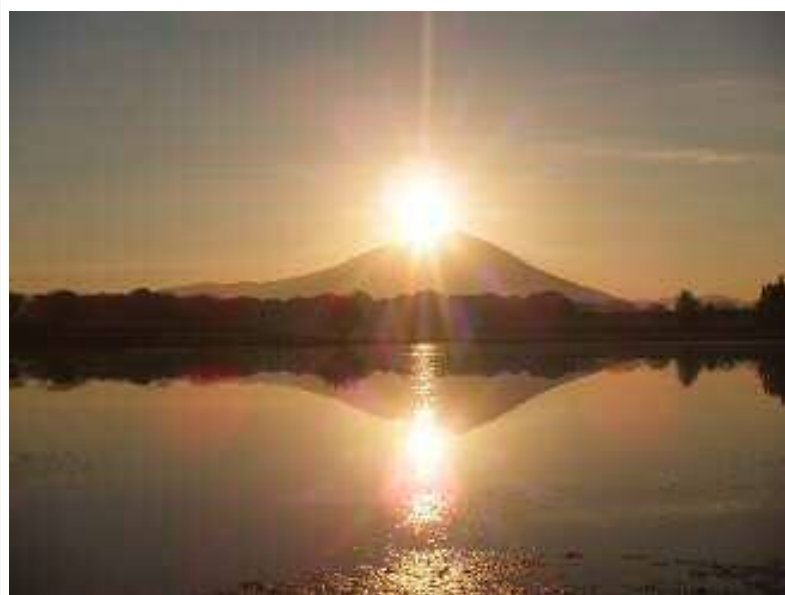
## ダイヤモンド筑波!

10月と2月の日の出に「ダイヤモンド筑波」と呼ばれる、山頂から日が昇る日があり、筑西市旭ヶ丘にある母子島遊水地初期湛水池では、水面に写した逆さ筑波の写真を撮るためにたくさんの方々が訪れています。

下館河川事務所でも、母子島遊水地事業として関わっていることもあり、広報用の素材として撮影すべく、天気のよかった10月24日と28日の二日間に現地に入りました。

24日はまだ少し早く、昇りきったところが山頂という構図でしたが、この日は沢山の愛好家が訪れておりました。26日と27日が天候不順というところもあってか、大方の予想通りとなっていた10月28日が山頂近くから昇る構図となり、日が昇る前の時間には場所取りができないほどの盛況ぶりです。左の写真は、24日にコンパクトデジタルカメラで撮った時の一枚です。

もし機会がありましたら、訪れてみてはいかがでしょうか。



## 「河川協力団体」募集中!

下館河川事務所では、河川協力団体を募集しています。

●河川協力団体制度とは?

自発的に河川の維持、河川環境の保全等に関する活動を行う民間団体等を支援するものであり、これらの団体を河川協力団体に指定し、河川管理者と連携して活動する団体として法律上位置づけることにより、自発的な活動を促進しようとするものです。

そのため、河川協力団体の指定は、要件を満たす団体を広く募集し、申請のあった団体の中から、その資質、能力等を審査の上、指定を行います。

●河川協力団体に指定されるよう

活動に必要なとなる河川法上の許可等について、河川管理者との協議の成立を持って足りることとなります。

●お問合せ先

下館河川事務所 調査課

電話 0296(25)2171

※詳しくは、下館河川事務所ホームページの「お知らせ一覧」から「河川協力団体の募集について」へ

## 台風シーズン!

川を知り、水難事故をなくそう!

リアルタイム情報  
(雨量・水位情報)



[http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate\\_index001.html](http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate_index001.html)